

福岡県中小企業施設等災害復旧費補助金
補助事業計画書

1 事業者の概要

(ふりがな)	ふくおかけんちょうかぶしきがいしゃ			番号法による法人番号(法人のみ)	
事業者名	福岡県庁株式会社			123456789****	
所在地(住所)	〒812-8577 ○○市○○町10番52号				
代表者の職名・氏名	代表取締役社長 福岡 一郎				
業種	卸売業		事業内容	生活用品等の卸し	
従業員数 (会社役員、個人事業主本人は含まない)	50人		資本金又は出資金 ※個人は記載不要	3,000万円	
事業者区分	<input type="checkbox"/> 個人事業主 <input type="checkbox"/> 小規模企業 <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> 中堅企業 <input type="checkbox"/> みなし中堅企業				
担当者連絡先	住所	○○市○○町10-52			
	所属	経理課			
	役職	係長	氏名	○○ ○○	
	TEL	092-123-****	FAX	092-456-****	
	E-mail	fukuoka@****.jp		交付決定通知書等送付先として設定 <input type="checkbox"/>	
行政書士等 連絡先 (委任をする場合のみ記入してください。)	住所	○○市○○町7-7			
	所属	○○行政書士事務所			
	役職	行政書士	氏名	○○ ○○	
	TEL	092-123-****	FAX	092-456-****	
	E-mail	gyoseisyosi@****.jp		交付決定通知書等送付先として設定 <input checked="" type="checkbox"/>	

※「」の記載は、または印を付けてください。(以下同じ)

※貸付物件の所有者の場合、業種は「不動産賃貸業」、事業内容は「建物使用者の名称と使用用途」を簡潔に記載してください。

2 補助率の確認

令和2年10月1日現在

区分	チェック欄	内容
特定風俗営業事業者 (補助率:0)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	「風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律」第2条第1項の風俗営業及び同条第5項の性風俗関連特殊営業に該当する者である ※ただし、同条第1項第1号の一部(料理店)及び第5号(ゲームセンター)は除く
みなし中堅企業 (補助率:1/2)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	発行済み株式の総数又は出資価額の総額の2分の1以上を同一の中堅企業が所有している事業者である
	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	発行済み株式の総数又は出資価額の総額の3分の2以上を複数の中堅企業が所有している事業者である
	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	中堅企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占める事業者である
特定被災事業者 (定額補助の対象) 該当有無	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	※別記様式によるチェックリストを提出

※各区分で一つでも「はい」にチェックがある場合、補助率が変わります。

3 株主等一覧表(個人事業主は記載不要)

令和2年10月1日現在

株主等の名称	所在地	大企業	中堅企業	出資比率(%)
① 福岡 一郎	○○市○○町10-52	×	×	50%
② 福岡 花子	同上	×	×	45%
③ 株受付センター	○○市○○町12-8 宝ビル2F	○	×	3%
④				%
⑤				%
⑥ ほか 10人				2%
合計				100%

※出資比率の高い順に記載してください。また、出資比率は、合計で100%となるように記載してください。

※株主等が大企業、または、中堅企業に該当する場合は、各欄に「○」、該当しない場合は「×」を記載してください。

※6番目の欄は、「ほか○○人」と記載してください。

4 事業の全体概要

企業概要 (業種や主要製品、サービス、事業等について記載)	当社は〇年に創業。創業以来、〇〇の製造・販売に取り組んでおり、〇〇については同業他社と比較しても優位性がある。主力製品・サービスである〇〇は、〇〇向けに販売しているものであり、売上はここ数年右肩上がりである。現在は、〇〇の取り組みに注力しており、〇年後の上市を見据えて、〇〇の市場調査や製品・サービスの開発を行っている。			
地域経済における自社の役割 (どれか一つ)	<input type="checkbox"/> 1. サプライチェーン型（地域の企業や産業にとって重要な役割を果たし、サプライチェーンを支えている。） <input type="checkbox"/> 2. 経済・雇用貢献型（事業規模や雇用規模が大きく、県内の地域経済・雇用への貢献度が高い。） <input checked="" type="checkbox"/> 3. 地域生活・産業基盤型（一定の地域内において、経済的・社会的な基幹となり、当該地域における復興・雇用維持に不可欠である。） <input type="checkbox"/> 4. 地域資源産業型（地域資源を活用し、他地域の企業や産業、観光地形成等への貢献度が高い。）			
上記類型選択の理由	<p>【例1. サプライチェーン型】 福岡県庁は、域内での部品調達率が60%を占めるなど地域経済・産業に欠かせない企業。また、三大都市圏なども含めた域外での販売取引に加え、海外での取引実績もあるなど、国内外サプライチェーンを支える重要な役割を果たしている。 ※域内外県内外からの調達状況、取引実績等を踏まえ、地域の企業や産業にどのような影響を与えているか等を記載してください。</p> <p>【例2. 経済・雇用貢献型】 福岡県庁は、福岡県内の1社あたり平均従業者数が〇人であるところ、2倍以上となる〇人を雇用しており、雇用貢献度が高い。また、〇〇業の平均売上高利益率〇〇%と比較しても〇〇%と高い値を示しており、平均賃金も〇〇円と全国平均の〇〇円を超える高い賃金水準を確保しているなど、地域経済に与える影響が大きい。さらに、地域の中核企業として経済産業相より「地域未来牽引企業」にも選定されており、地域経済牽引事業の担い手の候補でもある。 ※総従業員数や賃金水準等を踏まえ、県内の地域経済・雇用にどのように貢献しているか等を記載してください。</p> <p>【例3. 地域生活・産業基盤型】 福岡県庁は、〇〇市町村における〇〇業の総従業者数〇人のうち約〇%を占めるなど、地域内の雇用維持に高く貢献している。また、地域住民に対して〇〇を販売するなど、地域の豊かな生活を支える上で欠かすことができない企業といえる。近年では、地域の持続可能な開発を進めていくために、気候変動の要因となるCO2の排出削減に向けたクリーンエネルギーの導入を推進するなどの取組も行っている。 ※一定地域内の総従業員数に占める自社従業員数の割合等を踏まえた地域雇用への影響、自社製品・サービスの地域生活における位置づけや地域社会への貢献状況などを記載してください。</p> <p>【例4. 地域資源産業型】 福岡県庁は、中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律（平成19年法律第39号）第4条第1項に基づく地域産業資源（農水産物や鉱工業品等）を活用した観光への貢献度が高い企業である。また、他県、他市町村の企業との地域資源との連携による新たな付加価値の創造に関する取組の実施により特定地域の観光集客への貢献度が高い企業でもある。</p>			
事業実施場所	2 箇所 ※実施力所数をご記入願います。 同一敷地内であれば複数か所でも1か所となります。			
移 転	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 敷地内の移転	<input type="checkbox"/> 敷地外へ移転	<input type="checkbox"/> 新分野事業 <input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 無
復旧計画の概要	<p>【施設】 本社ビルの外壁・基礎にひびが多発発生。床や間仕切り壁に亀裂が生じ、一部天井落下等に伴い、電気設備も破損している。 外壁及び基礎の補修。間仕切り壁の撤去、再設置、天井ボードの一部張り替え、照明関係の配線工事を実施予定。床は損傷が激しいため、全面撤去及びレベル調整、再仕上げを行う計画。</p> <p>【設備】 倉庫内のクレーンは破損し、修理不能のため、入替予定。</p> <p>【新分野】 営業所の復旧に代えて、即日配送に対応する新たな物流拠点を新築する。</p> <p>※どのような被災状況のためにどのような復旧工事を実施するのか記載してください。 ※新分野事業の場合、何の復旧に代えて何をどのように整備するのか具体的に記載してください。</p>			
誓約事項	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象施設・設備は災害前から事業用に使用し、復旧後も事業用のみに使用することを誓約する。※事業用でない施設・設備は申請の対象外です。 <input checked="" type="checkbox"/> 補助事業に関する施設又は設備について、災害保険・共済の対象である場合は、その給付金又は保険金を補助対象経費から控除することを誓約する。			
事業費区分	補助事業に要する経費 ①	調整後補助対象金額 ⑤	調整後補助金額 ⑥	調整後自己負担額 ⑦
施設費	25,000,000 円	12,000,000 円	9,000,000 円	16,000,000 円
設備費	15,000,000 円	15,000,000 円	11,250,000 円	3,750,000 円
新分野事業費	60,000,000 円	30,000,000 円	22,500,000 円	37,500,000 円
合計	100,000,000 円	57,000,000 円	42,750,000 円	57,250,000 円

※経費は全て消費税抜きの金額を記載してください。（以下同じ）

※事業費については、5（1）-イ、（2）-イ、（3）の該当事業費集計表を先に作成してから転記してください。

※調整後補助金額⑥は、1円未満を切り捨ててください。

※以下のページにおいて、申請内容に関わらないもの（施設・設備・新分野事業など）のページは提出不要です。

※新分野事業については、別紙「新分野事業に係る経費の比較表」を添付してください。

5 復旧整備の内容

(1) ア 施設

整理記号		A		整備区分	<input type="checkbox"/> 建替 <input checked="" type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> その他() 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増改築 <input type="checkbox"/> その他()
従前施設	施設名	福岡県庁本社ビル			
	所在地	〇〇市〇〇町10番52号	土地の権利関係	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 借地ほか	
	種類・構造	鉄筋コンクリート造陸屋根		用途	事務所及び倉庫
	階数	地上 4 階 地下 なし 階	延床面積	1,592.00 m ²	
新施設	施設名				
	所在地		土地の権利関係	<input type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 借地ほか	
	種類・構造			用途	
	階数	地上 階 地下 階	延床面積	m ²	
従前施設の被災状況	罹災証明書 (被災証明書)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		被災判定	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input checked="" type="checkbox"/> 半壊以下 <input type="checkbox"/> 判定なし
	建築士による証明書	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		被災判定	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊以下 <input type="checkbox"/> 判定なし
	専門業者による証明書	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
発注(予定)日	令和2年10月3日				
工期(予定)	開始日		完了日		
	令和2年10月10日		令和2年1月10日		

※従前施設、または、新施設1棟につき、1枚作成してください。修繕の場合は、新施設の欄は記載不要です。

※延床面積は、小数点以下第3位を切り捨てて記載してください。

※新分野事業において、従前施設1棟に対して複数棟整備する場合は、2棟目以降の従前施設欄は記載不要です。この場合、整理番号は1棟目と同じ整理記号となります。

5 復旧整備の内容

補助率	3/4
-----	-----

(1) -イ 施設の事業費

(単位：円)

見積書 No.	整理記号	施設の名称 整備区分	新分野 (○×)	補助事業に要する経費 ①	補助対象経費 ②	受領保険金額 ③	補助対象に係る受領保険金額 ④	調整後補助対象金額 ⑤=②-④	調整後補助金額 ⑥=⑤×補助率	調整後自己負担額 ⑦=①-⑥
1	A	福岡県庁本社ビル 本社ビル外壁等復旧工事	×	10,000,000	9,000,000	10,000,000	5,891,432	3,108,568	2,331,426	7,668,574
2	A	福岡県庁本社ビル 本社ビル内装等復旧工事	×	15,000,000	13,000,000		4,108,568	8,891,432	6,668,574	8,331,426
3	B	福岡県庁物流サービス拠点 【新分野】新築	○	60,000,000	30,000,000	該当なし	0	30,000,000	22,500,000	37,500,000
小 計 (新分野事業以外)				25,000,000	22,000,000	10,000,000	10,000,000	12,000,000	9,000,000	16,000,000
小 計 (新分野事業費用)				60,000,000	30,000,000	0	0	30,000,000	22,500,000	37,500,000
合 計				85,000,000	52,000,000	10,000,000	10,000,000	42,000,000	31,500,000	53,500,000

※行が不足する場合は、適宜、追加してください。

※5 (1) -アを作成した全ての従前施設について記載してください。見積書No.は別紙「見積書一覧表」と、整備区分は5 (1) -アの整備区分とそれぞれ一致します。

※新分野事業の場合、①、②については、別紙「新分野事業に係る経費の比較表」から転記してください。ただし、施設の面積按分が必要な場合、補助対象経費②については、別紙「按分計算書」から転記してください。

※火災保険等の対象とならない設備は、上記表中の③の欄に「該当なし」、④には「0」と記載してください。

※施設ごとの受領保険金額の内訳がない場合は、適宜、セルを結合して記載してください。この場合、補助対象に係る受領保険金額④は、結合した受領保険金額③の合計を補助対象経費②により按分して記載してください。ただし、施設の面積按分が必要な場合、補助対象に係る受領保険金額④は、別紙「按分積算説明書」の4火災保険等受取保険金額の按分から転記してください。

※施設及び設備ごとの受領保険金額の内訳がない場合は、本書ではなく「5 (3) 施設・設備ごとの受領保険金額の内訳がない火災保険等を受領した場合の事業費」を記載し提出してください。(この場合、本書は提出不要です)

※調整後補助金額⑥は、1円未満を切り捨ててください。

事業費集計表

(単位：円)

事業費の合計 (円)	補助事業に要する経費 ①	調整後補助対象金額 ⑤	調整後補助金額 ⑥	調整後自己負担額 ⑦
施設費 (新分野事業以外)	25,000,000	12,000,000	9,000,000	16,000,000
新分野事業費	60,000,000	30,000,000	22,500,000	37,500,000

※上表により、事業費区分ごとに集計してください。

5 復旧整備の内容

(2) -ア 設備

整理記号及びNo.	従前設備の名称 (規格・型式)	台数	整備区分	設置場所 ※被災設備は被災場所住所を記載 ※施設名・室名を記載		予定発注日・工期・納期	
	新設備の名称 (規格・型式)						
A-1	倉庫クレーン (XYZ-001)	1	<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input checked="" type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input checked="" type="checkbox"/> 修理不能 <input checked="" type="checkbox"/> 設備比較 <input checked="" type="checkbox"/> 旧カタログ <input checked="" type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所	〇〇市〇〇町10番52号	発注日	令和2年10月3日
				施設名・室名	本社ビル1階倉庫		
	倉庫クレーン (xyz-001-1)	1	<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	設置場所住所	〇〇市〇〇町10番52号	工事開始日	令和2年10月10日
				施設名・室名	本社ビル1階倉庫	工事完了日	令和2年10月13日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input type="checkbox"/> 修理不能 <input type="checkbox"/> 設備比較 <input type="checkbox"/> 旧カタログ <input type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所		発注日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	施設名・室名		工事開始日	年 月 日
	()			設置場所住所		工事完了日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input type="checkbox"/> 修理不能 <input type="checkbox"/> 設備比較 <input type="checkbox"/> 旧カタログ <input type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所		発注日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	施設名・室名		工事開始日	年 月 日
	()			設置場所住所		工事完了日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input type="checkbox"/> 修理不能 <input type="checkbox"/> 設備比較 <input type="checkbox"/> 旧カタログ <input type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所		発注日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	施設名・室名		工事開始日	年 月 日
	()			設置場所住所		工事完了日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input type="checkbox"/> 修理不能 <input type="checkbox"/> 設備比較 <input type="checkbox"/> 旧カタログ <input type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所		発注日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	施設名・室名		工事開始日	年 月 日
	()			設置場所住所		工事完了日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input type="checkbox"/> 修理不能 <input type="checkbox"/> 設備比較 <input type="checkbox"/> 旧カタログ <input type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所		発注日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	施設名・室名		工事開始日	年 月 日
	()			設置場所住所		工事完了日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → (入替の場合 <input type="checkbox"/> 修理不能 <input type="checkbox"/> 設備比較 <input type="checkbox"/> 旧カタログ <input type="checkbox"/> 新カタログ)	設置場所住所		発注日	年 月 日
	()		<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 → 【新分野事業】 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替 →	施設名・室名		工事開始日	年 月 日
	()			設置場所住所		工事完了日	年 月 日

※行が不足する場合は、適宜、追加してください。

※設備が施設外にある場合は、No.のみで結構です。

※入替の場合には、新設備についても記載してください。修理・修繕の場合は記載不要です。また、入替の場合には修理不能証明書、設備比較証明書及び新旧カタログを添付し整備区分欄の各該当項目にも印(■)を付けてください。

※設置場所は、施設内にある場合は施設名及び室名を記載してください。施設外の場合は所在地を記載してください。また、同一の設備が同一敷地内で複数台ある場合は、その内の1台の設置場所のみで結構ですが、敷地外にわたる場合は各所在地を記載してください。(平面図等には全ての設備の設置個所を記載する必要があります)

5 復旧整備の内容

補助率	3/4
-----	-----

(2) -イ 設備の事業費

(単位：円)

見積書 No.	整理記 号 及び No.	設備の名称 整備区分	新分野 (○×)	補助事業に 要する経費 ①	補助対象経費 ②	受領保険金額 ③	補助対象に係る 受領保険金額 ④	調整後 補助対象金額 ⑤=②-④	調整後 補助金額 ⑥=⑤×補助率	調整後 自己負担額 ⑦=①-⑥
4	A-1	倉庫クレーン 入替	×	15,000,000	15,000,000	該当なし	0	15,000,000	11,250,000	3,750,000
小 計 (新分野事業以外)				15,000,000	15,000,000		0	15,000,000	11,250,000	3,750,000
小 計 (新分野事業費用)										
合 計				15,000,000	15,000,000		0	15,000,000	11,250,000	3,750,000

※行が不足する場合は、適宜、追加してください。

※5 (2) -アを作成した全ての従前設備について記載してください。見積書No.は別紙「見積書一覧表」と、整備区分は5 (2) -アの整備区分とそれぞれ一致します。

※新分野事業の場合、①、②については、別紙「新分野事業に係る経費の比較表」から転記してください。

※火災保険等の対象とならない設備は、上記表中の③の欄に「該当なし」、④には「0」と記載してください。

※設備ごとの受領保険金額の内訳がない場合は、適宜、セルを結合して記載してください。この場合、補助対象に係る受領保険金額④は、結合した受領保険金額③の合計を補助対象経費②により按分して記載してください。

※施設及び設備ごとの受領保険金額の内訳がない場合は、本書ではなく「5 (3) 施設・設備ごとの受領保険金額の内訳がない火災保険等を受領した場合の事業費」に記載し提出してください。(この場合、本書は提出不要です)

※調整後補助金額⑥は、1円未満を切り捨ててください。

事業費集計表

(単位：円)

事業費の合計 (円)	補助事業に 要する経費 ①	調整後 補助対象金額 ⑤	調整後 補助金額 ⑥	調整後 自己負担額 ⑦
設備費 (新分野事業以外)	15,000,000	15,000,000	11,250,000	3,750,000
新分野事業費				

※上表により、事業費区分ごとに集計してください。

5 復旧整備の内容

補助率	
-----	--

(3) 施設・設備ごとの受領保険金額の内訳がない火災保険等を受領した場合の事業費

(単位：円)

見積書 No.	整理記 号 及び No.	施設・設備の名称 整備区分	施設設備 の別	新分野 (○×)	補助事業に 要する経費 ①	補助対象経費 ②	受領保険金額 ③	補助対象に係る 受領保険金額 ④	調整後 補助対象金額 ⑤=②-④	調整後 補助金額 ⑥=⑤×補助率	調整後 自己負担額 ⑦=①-⑥
小 計（施設費：新分野事業以外）											
小 計（設備費：新分野事業以外）											
小 計（新分野事業費用）											
合 計											

※行が不足する場合は、適宜、追加してください。

※全ての施設・設備について記載してください。整備区分は、見積書No.は別紙「見積書一覧表」と、5(1)-ア、(2)-アの整備区分とそれぞれ一致します。

※新分野事業の場合、①、②については、別紙「新分野事業に係る経費の比較表」から転記してください。ただし、施設の面積按分が必要な場合、補助対象経費②については、別紙「按分計算書」から転記してください。

※火災保険等の対象とならないものは、上記表中の③の欄に「該当なし」、④に「0」と記載してください。

※補助対象に係る受領保険金額④は、結合した受領保険金額③の合計を補助対象経費②により按分して記載してください。ただし、施設の面積按分が必要な場合、補助対象に係る受領保険金額④は、別紙「按分積算説明書」の4火災保険等受取保険金額の按分から転記してください。

※調整後補助金額⑥は、1円未満を切り捨ててください。

施設・設備ごとの受領保険金額の内訳がない火災保険等を受領した場合の事業費集計表

(単位：円)

事業費の合計（円）	補助事業に 要する経費 ①	調整後 補助対象金額 ⑤	調整後 補助金額 ⑥	調整後 自己負担額 ⑦
施設費（新分野事業以外）				
設備費（新分野事業以外）				
新分野事業費				

※上表により、事業費区分ごとに集計してください。

6 収支予算書

(単位：円)

区 分		金 額	調 達 先 等	備 考
収 入	補助金	42,750,000	福岡県	
	自己負担額	57,250,000		
	内 (自己資金)	166,000		
	訳 (借入金)	57,084,000		
	合 計 (A)	100,000,000		
支 出	施設費	25,000,000		
	設備費	15,000,000		
	【新分野事業】 施設費	60,000,000		
	【新分野事業】 設備費	0		
	【新分野事業】 宿舍整備事業	0		
	合 計 (B)	100,000,000		
差し引き (A-B)		0		

※金額欄は、該当がない区分は、「0」と記載してください。

※補助金は、4事業の全体概要下部の「◎調整後補助金額」の合計額を記載してください。

※差し引きは、必ず0円となります。

7 担保物件一覧表

【施設】

整理記号	施設名	整備区分	担保権設定状況	担保権の種類
A	福岡県庁本社ビル	<input type="checkbox"/> 建替（新築） <input checked="" type="checkbox"/> 修理・修繕	【従前施設】 <input checked="" type="checkbox"/> 設定済み <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input checked="" type="checkbox"/> 抵当権 <input type="checkbox"/> 根抵当権 <input type="checkbox"/> その他（ ）
			【新施設】 <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 設定しない	<input type="checkbox"/> 抵当権 <input type="checkbox"/> その他（ ）
B	福岡県庁営業所ビル	<input checked="" type="checkbox"/> 建替（新築） <input type="checkbox"/> 修理・修繕	【従前施設】 <input checked="" type="checkbox"/> 設定済み <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input checked="" type="checkbox"/> 抵当権 <input type="checkbox"/> 根抵当権 <input type="checkbox"/> その他（ ）
			【新施設】 <input checked="" type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 設定しない	<input checked="" type="checkbox"/> 抵当権 <input type="checkbox"/> その他（ ）

※新施設における新たな「根抵当」の設定はできません。

【設備】

整理記号 及びNo.	設備名	整備区分	担保権設定状況	担保権の種類
A-1	倉庫クレーン	<input checked="" type="checkbox"/> 入替 <input type="checkbox"/> 修理・修繕	【従前設備】 <input type="checkbox"/> 設定済み <input type="checkbox"/> 設定予定 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 動産譲渡 <input type="checkbox"/> その他（ ）
			【新設備】 <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 設定しない	<input type="checkbox"/> 動産譲渡 <input type="checkbox"/> その他（ ）
		<input type="checkbox"/> 入替 <input type="checkbox"/> 修理・修繕	【従前設備】 <input type="checkbox"/> 設定済み <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 動産譲渡 <input type="checkbox"/> その他（ ）
			【新設備】 <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 設定しない	<input type="checkbox"/> 動産譲渡 <input type="checkbox"/> その他（ ）
		<input type="checkbox"/> 入替 <input type="checkbox"/> 修理・修繕	【従前設備】 <input type="checkbox"/> 設定済み <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 動産譲渡 <input type="checkbox"/> その他（ ）
			【新設備】 <input type="checkbox"/> 設定予定 <input type="checkbox"/> 設定しない	<input type="checkbox"/> 動産譲渡 <input type="checkbox"/> その他（ ）

※行が不足する場合は、適宜、追加してください。

※全ての施設・設備について記載してください。建替（新築）、入替の場合は【新施設】の担保権設定状況欄にも☑（■）印を付けてください。

※担保権設定は、財産処分に該当するため、担保権設定状況欄で「設定予定」にチェックがある場合は、事前に県の担当者へ相談してください。また、補助金交付後に新たに担保権を設定しようとする場合は、事前に県知事の承認が必要となります。なお、建替の場合、従前施設に既に設定されていた抵当権を引き続き新施設に設定する場合は、財産処分に該当しません。